

日本現代中国学会第 66 回全国学術大会のご案内

会員各位

2016年の日本現代中国学会全国学術大会を、10月29日（土）と30日（日）の日程で、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいて開催することになりました。

今年の全国大会の共通論題は「リスクで測る中国の諸相」です。文化大革命を越えて市場経済化の道を歩み、急速かつ持続的な経済成長を実現した中国の国内社会は、多種多様な問題に直面しています。また経済成長にともなって国力が増大した中国の対外行動は、既存の国際秩序をめぐる様々な議論を喚起し、国際社会の関心を集めております。本共通論題の目的は、こうした中国をめぐる生起している政治、経済、社会文化、対外行動をめぐる諸問題を「リスク」という概念をキーワードとして整理することによって、中国の多様性を可視化し、今日、そしてこれからの中国を理解するための手掛かりを参加者で共有することにあります。

なお、本共通論題の目的は、「今日の中国国内外で生起している『問題群』がもたらす脅威」という視点で中国を展望することではありません。「問題群」を「市場経済化の道を歩むことによって飛躍的な経済発展を遂げている社会が直面しているリスク」と定義します。「問題群」を中国だけが直面している特殊な問題であると位置付けるのではなく、それを近代化の道を歩む（歩んできた）人類社会が体験する（体験してきた）課題として観察します。また「リスク」という単語の説明の仕方も多様であることに留意します。本共通論題では報告者の専門分野に引きつけて「リスク」を定義することが期待されています。

こうした視点を示すことで、私たちは中国を「中国」から少し距離を置いて観察しながら、中国の多様性を可視化させることが可能になると考えます。もちろん本共通論題は「理論」や「モデル」という大鉈で、中国をばさばさっと切り刻むことを意図しているのではありません。あくまでも「もの差し」に過ぎません。こうした思いを込めて、共通論題の題目を「リスクで測る中国の諸相」としました。

共通論題の他にも、初めての試みとして現代韓国朝鮮学会との合同企画のほか、歴史、社会・文化、政治、農業・環境、経済といった分野に関する分科会報告、自由論題報告が予定されております。初秋の美しい湘南藤沢キャンパスで、皆様のご参集をお待ち申し上げます。

記

日時：2016年10月29日（土）12時より受付開始、30日（日）9時より受付開始

場所：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322

キャンパスマップ http://www.sfc.keio.ac.jp/about_sfc/campus_map.html

交通アクセス <http://www.sfc.keio.ac.jp/maps.html>

小田急江ノ島線・相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄ブルーライン「湘南台」駅下車
同駅西口よりバス「慶応大学」行き約15分「慶応大学本館前」下車

JR東海道線「辻堂」駅下車

同駅北口よりバス「慶応大学」行き約25分「慶応大学本館前」下車

参加費 : 1000 円 (設備費・資料代等)

弁当費 : 30 日 (日) は、キャンパス内食堂が閉店です。昼食のためお弁当の予約を承ります。1000 円です。

懇親会費 : 一般会員 4000 円、学生 3000 円

- ★ 参加申し込みは大会参加申し込みフォーム (<https://www.form-navi.com/MailForm/ShowForm.aspx?fid=2015082101>) をつうじてお願い致します。また同封の出欠確認はがきに必要事項をご記入の上、10 月 5 日(水)までにご投函ください。
- ★ なお、30 日 (日) は学内の食堂、売店は営業しておりません。事前にお申し込み頂いた方に限り、お弁当 (税込み 1000 円) を用意致します。申し込みは、上記、大会参加申し込みフォームにあります。
- ★ 参加費、懇親会費、お弁当代、学会年会費は同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、10 月 5 日(水)までにお振り込みください。

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス実行委員会
田島英一 (実行委員長)、加茂具樹、鄭浩瀾

お問い合わせ先
〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322
慶應義塾大学総合政策学部 加茂具樹研究室気付
E-mail: genchu2016[at]gmail.com
([at]を@に変更して下さい)

以上

大会プログラム

10月29日(土)

| | |
|-----------|---------------------|
| 1030- | 理事会 (Ω館 12) |
| 1200- | 受付 (Ω館ロビー) |
| 1300-1630 | 共通論題 (Ω館 11) |
| 1645-1745 | 総会 (Ω館 11) |
| 1800-1930 | 懇親会 (Σ館 ファカルティークラブ) |

10月30日(日)

| | | | | |
|-----------|-----------------------|--------------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 0900- | 受付 (Ω館ロビー) | | | |
| 1000-1200 | 文学 (自由応募) K館 11 | 社会・文化 (自由応募) K館 12 | 日本現代中国学会・現代韓国朝鮮 学会合同企画 (Ω館 12) | |
| 1300-1500 | 歴史 (自由応募) K館 11 | 農業・環境 (自由応募) K館 12 | 経済 (企画) E館 11 | 社会・政治 (企画) (Ω館 12) |
| 1515-1715 | 歴史 (企画) K館 11 | 政治 (自由応募) K館 12 | 環境・政治 (企画) E館 11 | |

■10月29日(土) 理事会／共通論題／総会／懇親会

10:30～ 理事会 Ω館 12

12:00～ 受付 Ω館ロビー

13:00～16:30 共通論題 「リスクで測る中国の諸相」 Ω館 11

座長 砂山幸雄 (愛知大学)

第1報告 牧 陽一 (埼玉大学) 政治社会

第2報告 梶谷 懐 (神戸大学) 経済社会

第3報告 廣野美和 (立命館大学) 対外行動

第1討論 田中 仁 (大阪大学)

第2討論 石塚 迅 (山梨大学)

16:45～17:45 総会 Ω館 11

18:00～19:30 懇親会 Σ館ファカルティークラブ・タブリエ

■10月30日(日) 企画分科会、自由論題

9:00~ 受付 Ω館ロビー

10:00~12:00

文学(自由応募) K館11

座長 白水紀子(横浜国立大学)

第1報告 夏麒(大阪大学・院生)

近代中国に於ける新感覚派文学と美学の影響と受容の関係

第2報告 榊原真理子(愛知県立大学・院生)

孟京輝作品の素材と表現をめぐる試論:中国小劇場演劇の成功体験と実験のはざままで

第3報告 陳悦(名古屋大学・院生)

スパイ都市としての上海表象:アン・リーの『ラスト・コーション』をめぐる

社会・文化(自由応募) K館12

座長 澤田ゆかり(東京外国語大学)

第1報告 磯部美里(名古屋大学・学術研究員)

なぜ女性は宗教にとどまるのか:西双版纳・タイ族からみる現代中国の上座仏教とジェンダー

第2報告 李之易(名古屋大学・院生)

ビジネス関係の仕事を持つムスリム女性に関する調査:中国義烏市における通訳に務める回族ムスリム女性を事例として

第3報告 段毅琳(横浜国立大学・院生)

日本占領時期の周作人と『女声』雑誌の女性観研究

日本現代中国学会・現代韓国朝鮮学会合同企画 中国—北朝鮮関係の歴史と現在 Ω館12

座長 高見澤磨(東京大学、日本現代中国学会前理事長)

第1報告 平岩俊司(関西学院大学、現代韓国朝鮮学会会長)

北朝鮮にとっての中朝関係-核、ミサイル問題を中心に-

第2報告 朱建栄(東洋学園大学、日本現代中国学会会員)

中国の朝鮮戦争参戦 ——旧話題・新観点

討論 堀田幸裕(霞山会、現代韓国朝鮮学会会員)

討論 川島真(東京大学、日本現代中国学会理事長)

13:00~15:00

歴史（自由応募） K館 11

座 長 深町英夫（中央大学）

- 第1報告 鈴木航（文教大学・非常勤）
戦後中国における記者職能集団と憲政実施：「記者肅正運動」をめぐって
- 第2報告 田瑜（東京大学・院生）
戦後国民党政権の宣伝制度と実施過程：上海市新聞党団会報を焦点に
- 第3報告 鄭浩瀾（慶應義塾大学）
近代中国における嬰兒の遺棄と保護—「育嬰堂」を中心として—

農業・環境（自由応募） K館 12

座 長 大西広（慶應義塾大学）

- 第1報告 仲永（東京農工大学大学院・院生）、聶海松（東京農工大学）
中国における新型都市化の現状と課題について—山東省青島市を事例として—
- 第2報告 李翔宇（同志社大学・院生）
中国の地域づくりにおける環境政策形成：システムダイナミックスの応用と課題
- 第3報告 劉文静（岩手県立大学）
農地の経済的生活保障機能の変容と農業生産者の公的年金制度の整備—中国広東省の事例を手掛かりに

経済（企画） 中国イノベーションの震源地・深圳 E館 11

座 長 丸川知雄（東京大学）

- 第1報告 丸川知雄（東京大学）
深圳・中国イノベーションの首都
- 第2報告 木村公一朗（アジア経済研究所）
スタートアップの増加と中国経済の変化
- 第3報告 伊藤亜聖（東京大学）
デジタルドラゴンヘッド・深圳—無人航空機（ドローン）産業の事例からの検討
- 討 論 中川涼司（立命館大学）

社会・政治（企画）台湾と香港：アイデンティティと民主化の論理 Ω館 12

座長 谷垣真理子（東京大学）

- 第1報告 中村元哉（津田塾大学）
戦後香港の政治思潮と两岸関係—『聯合評論』と『盤古』を中心に（仮）
- 第2報告 家永真幸（東京医科歯科大学）
台湾の民主化過程における雑誌メディアの役割（仮）
- 第3報告 倉田徹（立教大学）
『雨傘運動』後の香港—独立論・民族論の論理と展望（仮）
- 討論 趙宏偉（法政大学）

15:15~17:15

歴史（企画）日中戦争の多角的分析 K館 11

座長 家近亮子（敬愛大学）

- 第1報告 鹿錫俊（大東文化大学）
中国における日中戦争のとらえ方—大陸と台湾の歴史展示の比較を踏まえて
- 第2報告 岩谷將（北海道大学）
盧溝橋事件再論
- 第3報告 段瑞聡（慶應義塾大学）
蒋介石の革命理念と日中戦争
- 討論 家近亮子（敬愛大学）

政治（自由応募）K館 12

座長 阿古智子（東京大学）

- 第1報告 西本紫乃（北海道大学）
中国政府のインターネット政策の変遷
- 第2報告 王広涛（愛知大学・研究員）
中国対日政策の言説空間（2012-2016）：国際政治機関誌・専門誌を中心に
- 第3報告 村上昂音（東京外国語大学・院生）
中国における『政府購買服務』（公共サービスの民間委託）に関する研究：上海の社会組織の活動を事例として

環境・政治（企画）環境政策における市民参加とガバナンス E館11

座 長 北川秀樹（龍谷大学）

- 第1報告 櫻井次郎（神戸市外国語大学）
中国の環境法の立法動向と市民参加の可能性
- 第2報告 知足章宏（京都大学）
中国における大気汚染と環境NGO：新たな環境ガバナンスへの挑戦
- 第3報告 焦従勉（京都産業大学）
環境保護をめぐるNGOと政府との利害対立と調整
- 討 論 鈴木隆（愛知県立大学）

■書籍販売

両日とも、中国関係書店による書籍の出張販売を予定しています。是非ご利用ください。

■大会実行委員会からのご案内

- (1) 参加申し込みは、可能な限り大会参加申し込みフォーム（<https://www.form-navi.com/MailForm/ShowForm.aspx?fid=2015082101>）をつうじてお願い致します。あるいは同封の出欠確認はがきに必要事項をご記入の上、10月5日（水）までにご投函ください。
- (2) なお、30日（日）は学内の食堂、売店は営業しておりません。事前にお申し込み頂いた方に限り、お弁当（税込み1000円）を用意致します。申し込みは、大会参加申し込みフォームをつうじてお願い致します。
- (3) 参加費（施設、資料等代1000円）、懇親会費（一般4000円、学生3000円）、お弁当代（1000円）、学会年会費は同封の振込用紙に必要事項をご記入の上、10月5日（水）までにお振り込みください。
- (4) 宿泊施設についてはご自身でお早めにご予約ください。
- (5) キャンパスへの車両入構は制限されています。公共交通機関をご利用ください。
- (6) 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス内は、決められた喫煙場所以外は禁煙となっております。
- (7) 教室の設備環境について：
 - (ア) 右記URLを確認下さい。<http://classroom.sfc.keio.ac.jp>
 - (イ) 各教室にはプロジェクタは設置されておりますが、備え付けPCはございません。報告の際に必要な方は各自でPCをご準備下さい。
 - (ウ) プロジェクタはVGA対応あるいはHDMI対応になっておりますが、念のため接続するためのケーブル、アダプタは必ず各自ご用意下さい。
- (8) 託児所の設置を検討しております。希望者の有無を確認したいと思います。後機能のある方は、実行委員会のメール宛（[genchu2016\[at\]gmail.com](mailto:genchu2016[at]gmail.com)）にご連絡ください。準備の都合上9月23日（金）正午までにご連絡ください。
- (9) 今年度の理事会は、大会初日の10月29日（土）の午前中に開催します。理事の方は是非ご参加下さい。出席者には弁当を用意致します。
- (10) 台風などで開催校が休講するような事態が発生した場合、開催の有無を朝6時の段階で学会ウェブサイトに掲載致します。

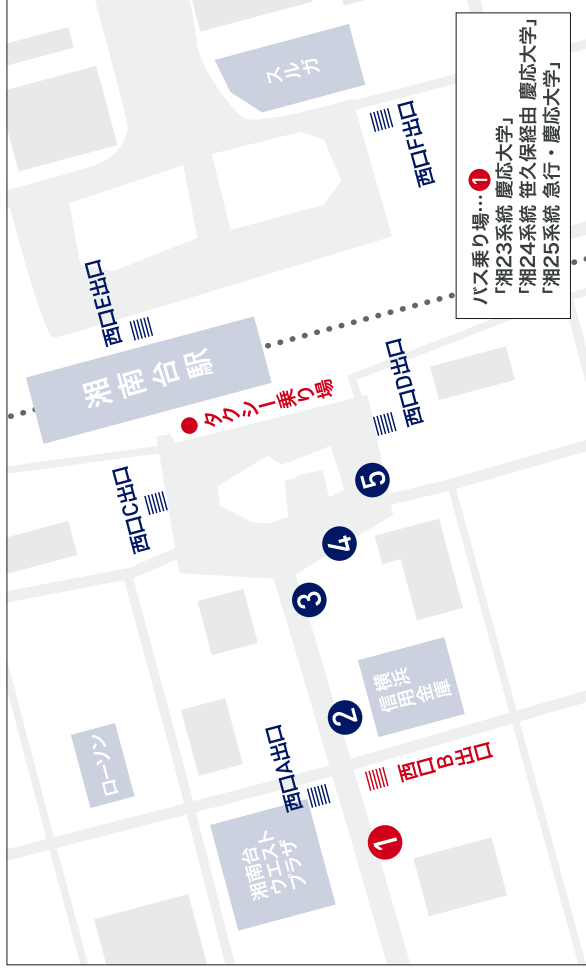
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 交通アクセス

KEIO UNIVERSITY SHONAN FUJISAWA CAMPUS ACCESS MAP

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤5322 TEL:0466-47-5111(代)



最寄駅から



■湘南台駅から

バスをご利用の場合

湘南台駅西口B出口から地上に上がり、1番バス乗り場から神奈中バス「湘23系統 慶応大学」「湘24系統 笹久保経由 慶応大学」「湘25系統 急行 慶応大学」行きに乗り、「慶応大学」「慶応大学本館前」「慶応中高等部前」(終点)まで約15～20分。運賃210円。
※休日は「慶応大学」～「慶応中高等部前」間は運行いたしません。

タクシーをご利用の場合

湘南台駅西口のタクシー乗り場からの所要時間は約10～15分、料金は約1200～2000円。

■辻堂駅から

バスをご利用の場合

辻堂駅北口の3番バス乗り場から神奈中バス「辻34系統 慶応大学」行きに乗り、「慶応大学」「慶応大学本館前」「中高階車場」(終点)まで約25分。運賃320円。
※休日は「慶応大学」～「中高階車場」間は運行いたしません。

タクシーをご利用の場合

辻堂駅北口のタクシー乗り場から所要時間は約20～30分、料金は約3000円。

主要駅から

＜東京駅から＞

東京→[JR東海道線]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約50分)
東京→[JR東海道線]→辻堂(約50分)

＜新宿駅から＞

新宿→[小田急線・急行]→湘南台(約50分)

＜横浜駅から＞

横浜→[JR東海道線]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約30分)
横浜→[相鉄線]→湘南台(約30分)
横浜→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約40分)

＜新横浜駅から＞

新横浜→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約50分)

空港から

■羽田空港から

＜電車＞ 羽田空港→[京浜急行線]→横浜→[相鉄線/横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約70分)

＜バス＞ 羽田空港→[京浜急行バス]→横浜(YCAT)→[相鉄線/横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約70分)

■成田空港から

成田エクスプレスをご利用の場合

＜新宿・池袋方面行きの場合＞

成田空港→[成田エクスプレス]→東京→[JR東海道線]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約110分)

＜大船駅行きの場合＞

成田空港→[成田エクスプレス]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約120分)

＜横浜駅行きの場合＞

成田空港→[成田エクスプレス]→横浜→[相鉄線/横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約140分)

JR線の快速をご利用の場合

成田空港→[JR総武線快速:JR横須賀線直通]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約140分)

路線バスをご利用の場合

成田空港→[神奈中バス/京成バス]→戸塚→[横浜市営地下鉄ブルーライン]→湘南台(約120分)

成田空港→[神奈中バス/京成バス]→辻堂(約140分)



SFC
KEIO UNIVERSITY

慶應義塾大学
湘南藤沢キャンパス
〒252-8520 神奈川県藤沢市遠藤5322 TEL: 0466-47-5111 (代)



バス停留所

A 慶応大学 **B** 慶応大学本館前

C 中高降車場 **D** 慶応中高等部前

■ 小田急江ノ島線・相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄「湘南台駅」下車、西口よりバス「慶応大学」約15分
■ JR東海道線「辻堂駅」下車、北口よりバス「慶応大学」約25分



- 1 A: アルファ館(本館)
- 2 Ω: オメガ館(大講義室棟)
- 3 M: ミュージウム
(図書館[湘南藤沢メディアセンター]、湘南藤沢ITC)
- 4 κ: カッパ館(研究・教室棟)
- 5 ε: エプシロン館(研究・教室棟)
- 6 ι: イオタ館(研究・教室棟)
- 7 ο: オミクロン館(研究・教室棟)
- 8 λ: ラムダ館(研究・教室棟)
- 9 θ: シータ館(大講義室棟)
- 10 Δ: デルタ館(研究棟)
- 11 τ: タウ館(大学院棟、湘南藤沢研究支援センター)
- 12 ψ: サイ館(クラブハウス棟)
- 13 φ: フィー館(クラブハウス棟)
- 14 Γ: ガンマ館(体育館)
- 15 大学グラウンド
- 16 多目的グラウンド
- 17 Σ: シグマ館(厚生棟)
- 1F...ファカルティクラブ(タリエ)、カフエテリア(レディバード)、生協購買部
- B1F...生協食堂
- 18 学生ラウンジ(サブウェイ)
- 19 ガリバー池(通称:鴨池)
- 20 看護医療学部校舎
- 21 慶應藤沢イノベーションビルレッジ
- 22 セミナーゲストハウス
- 23 V: ニュー棟(研究棟)
- 24 Z: ゼータ館(研究棟)
- 25 テニスコート
- 26 湘南藤沢中等部・高等部
- 27 中・高等部グラウンド
- 28 湘誠弓道場(中・高等部)
- 29 集配検収室
- 30 バスロータリー
- 31 北門警備室